

# PROLOGIS

Magazine

特別号

2018

# The Countdown Begins

## プロロジス猪名川プロジェクト

物流業界と地域の持続可能性に貢献する  
新しい物流プラットフォームへの挑戦



猪名川プロジェクト始動から一年、

# 基盤形成進行中。



## プロジェクト始動から1年、進行状況のご紹介

2017 2017年6月16日  
産業拠点地区開発事業  
「プロロジス猪名川  
プロジェクト」をスタート

兵庫県川辺郡猪名川町において、先進的物流施設の集積拠点となる産業団地「プロロジス猪名川プロジェクト」。この日、造成工事の起工式を挙行了しました。兵庫県の荒木一聡副知事、猪名川町の福田長治町長にもご出席いただき、御入れで工事の無事を祈願しました。



造成工事の起工式の様子

2017年11月16日  
猪名川町産業拠点地区企業誘致推進協議会 設立

猪名川町産業拠点地区企業誘致推進協議会は、猪名川町産業拠点地区（プロロジス猪名川プロジェクト）における企業誘致活動に対して、行政機関および関係団体が連携・協力することで、本地区の目指すまちづくりを早期に実現することを目的として設立されました。本協議会は、猪名川町長を会長として、企業誘致に関する調査・研究および情報収集、参画団体間の情報交換や企業・団体に対する広報啓発および誘致活動を実施します。

特設サイト ▶ <https://inagawaproject.com/>



2017年12月10日  
新名神高速道路、川西IC～高槻JCT・IC間が開通

プロロジス猪名川プロジェクトの開発エリアは新名神高速道路「川西IC」から約2kmの場所に位置しています。川西IC～高槻IC間の開通により、大阪北部地域および川西地域から周辺の高速度道路へのアクセスが向上。例えば、猪名川町から京都までの移動時間は約25分短縮されました。

2018 2018年3月18日  
新名神高速道路 川西IC～神戸JCT間が開通

新名神高速道路「高槻JCT・IC～神戸JCT」（全長43.8km）が全線開通しました。NEXCO西日本の試算によると、高槻JCT～神戸JCT間の所要時間が約6分、朝夕時間帯は約10分短縮される見込みです。関西以西の地域と東日本地域を結ぶ物流軸のさらなる強化と利便性の向上が期待されています。

2018年秋  
現地プレゼンテーションルーム開設

今秋には、開発地の敷地内にプレゼンテーションルームを開設する予定です。現地の様子をご覧いただきながら、本プロジェクトの詳細をご案内できるようになります。

2019 2021 2019年11月末/第1棟 着工予定  
2021年春～夏/第1棟 竣工予定

猪名川町  
マスコットキャラクター  
いなぼう



プロジェクトの足場も固まりつつあります。揺るぎない土台を形成するため、またエリアや連携企業とのより一層強固な協力体制を築き、深いコミュニケーションが図れるよう、一日一日を積み上げてまいります。プロロジス猪名川プロジェクトにますますご期待ください。

2017年6月に始動した「プロロジス猪名川プロジェクト」は、早くも二年目に突入しました。2020年1月の第一棟着工予定まではひたすら造成工事が続き、それまでの数年間はプロジェクト現地の景色が目覚ましく変化することはありません。

けれども、施設の建設はもちろん、物流環境の土台固めを進める過程こそが、プロジェクトにとって最も重要な基盤づくりとなります。プロロジス猪名川プロジェクトはこの一年、着実に進行しています。

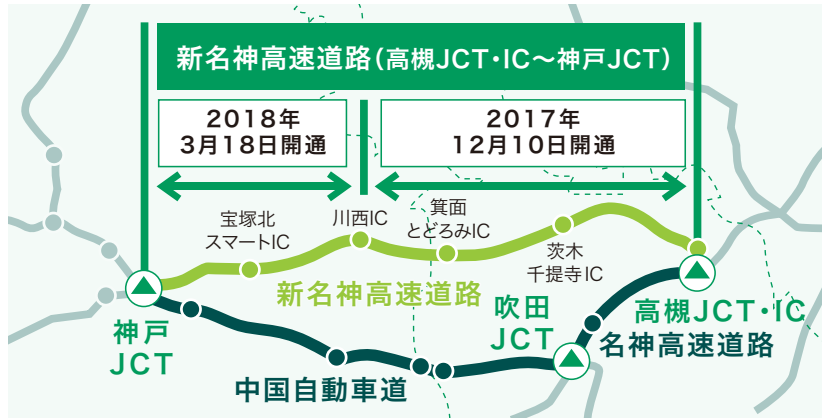




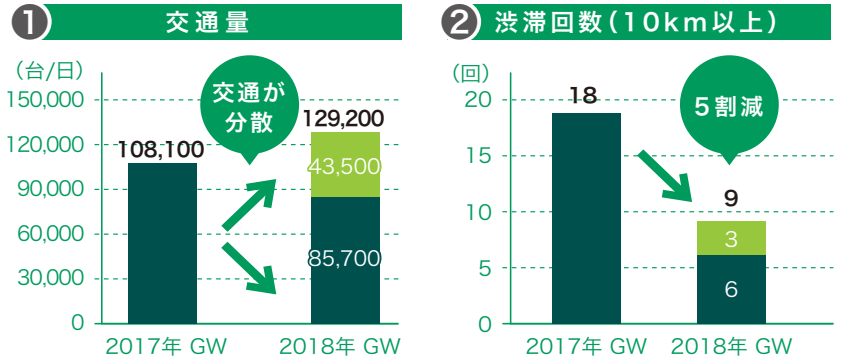
## 新名神高速道路の開通効果

- 1 新名神高速道路(高槻JCT・IC～神戸JCT)の開通により、名神高速道路・中国自動車道の交通が分散
- 2 渋滞の発生回数が5割減少
- 3 20km以上の渋滞は発生せず、渋滞の規模が縮小

### 位置図



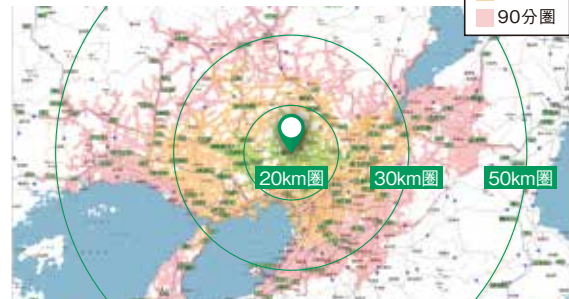
### 新名神高速道路開通後の交通量・渋滞回数



■ 新名神高速道路/高槻JCT・IC～神戸JCTの集計  
 ■ 名神高速道路・中国自動車道/名神高速道路(高槻JCT・IC～吹田JCT)および中国自動車道(吹田JCT～神戸JCT)の集計

### トラック実測データに基づく到達圏域

時間別到達圏情報 川西インターチェンジ付近  
 分析条件: 2018年4～6月 平日 8時台



新名神の開通により猪名川町からの関西圏アクセスの利便性が広がりを見せています。これは、全国の貨物トラック14万台のビッグデータをもとに、猪名川町を起点として、実際の輸配送で到達可能なエリアを可視化したものです。

1/300,000 許諾番号 FTRD-2018-0054 ©FUJITSU TRAFFIC ROAD DATA SERVICE LIMITED FUJITSU

### 3 渋滞長別内訳

| 渋滞長      | 2017年 GW | 2018年 GW |
|----------|----------|----------|
| 30km以上   | 1        | 0        |
| 20～29km  | 4        | 0        |
| 10～19km  | 13       | 9        |
| 10km以上 計 | 18       | 9        |

20km以上の渋滞なし

※出所: NEXCO西日本 プレスリリース(2018年5月7日)

## プロロジス猪名川プロジェクト

### 先端技術の活用/i-construction

i-constructionは、自動制御可能な建設機械などの先進的な技術の導入により、建設現場の生産性向上を図る取り組みです。猪名川町の開発地では、ドローンを活用した三次元の土地調査システムを導入し、ICTによる重機の自動管理や、全球測位衛星システム(GNSS)を活用した締固め管理などをおこなっています。



ドローン測量にて地形を3次元の座標値を持った点データ(点群データ)に変換し、活用します。

#### 地形の3次元データ化

ドローンによる空撮写真データから座標値を持った点データを作成することで地形を3次元的に扱うことを可能にします。



### マシンコントロール建設機械

設計図の形状に合わせた自動操作が可能なマシンコントロール(MC)バックホウとMCブルドーザによる土工事、GNSSを搭載した振動ローラーを用いた締固め管理など先進的なICT建設機械を用いて施工しています。



### 事業計画概要(予定)



|              |   |
|--------------|---|
| 開発区域面積       | 約452,000㎡(約137,000坪)  |
| 計画総延床面積      | 約258,000㎡(約78,000坪)   |
| 計画施設         | マルチテナント型施設1棟<br>BTS(特定企業専用物流)型施設4棟                              |
| 事業期間         | 2015～2025年度   |
| 開発スケジュール(予定) | 2017年6月: 造成工事開始<br>2019年11月末: 造成工事完了、第1棟開発着手<br>2021年春～夏: 第1棟竣工 |

※BTS計画地は、カスタマーニーズに応じた様々な仕様への柔軟な対応が可能です

お問い合わせ先: プロロジス 開発部 TEL: 03-6860-9090 Email: pldnews@prologis.co.jp